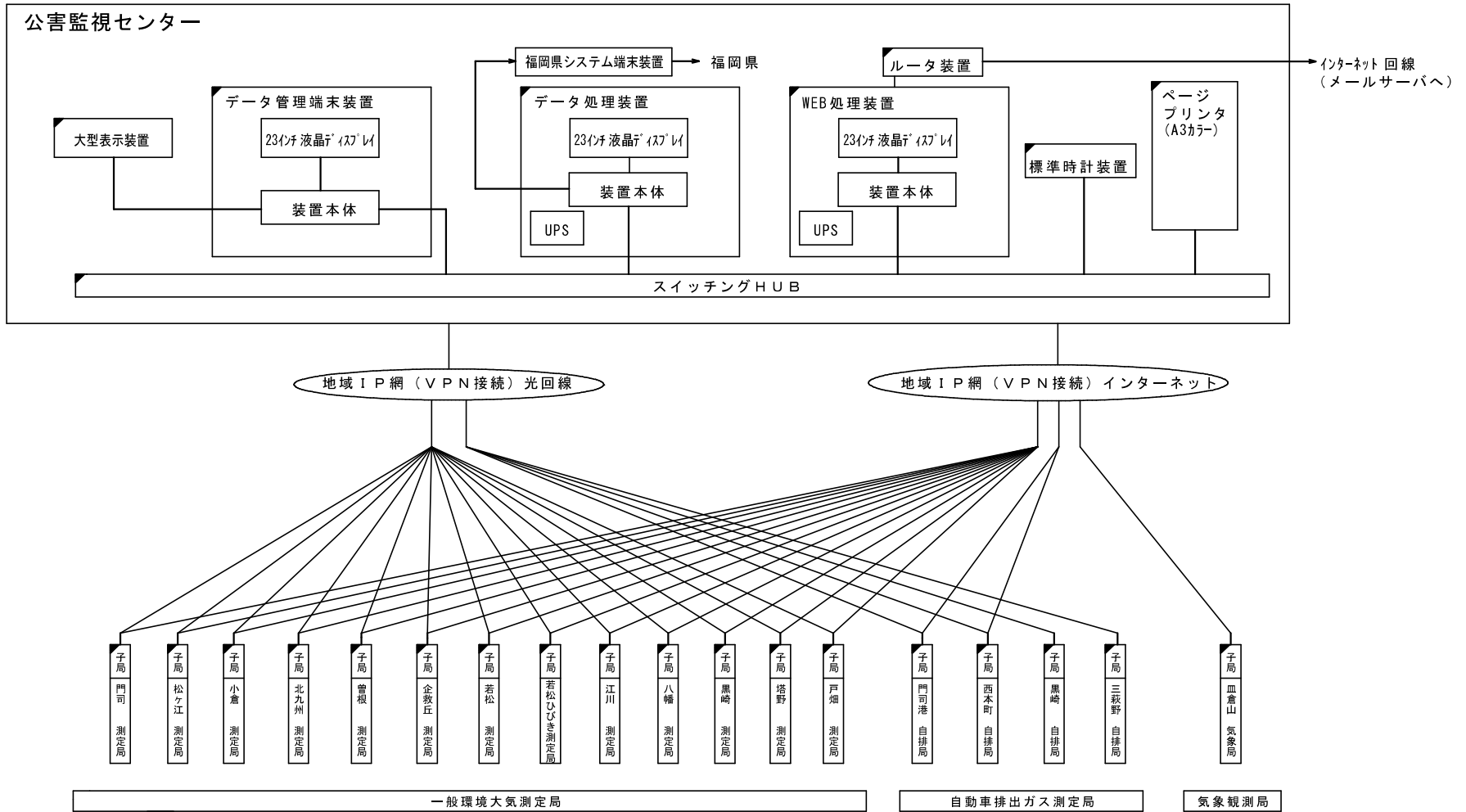


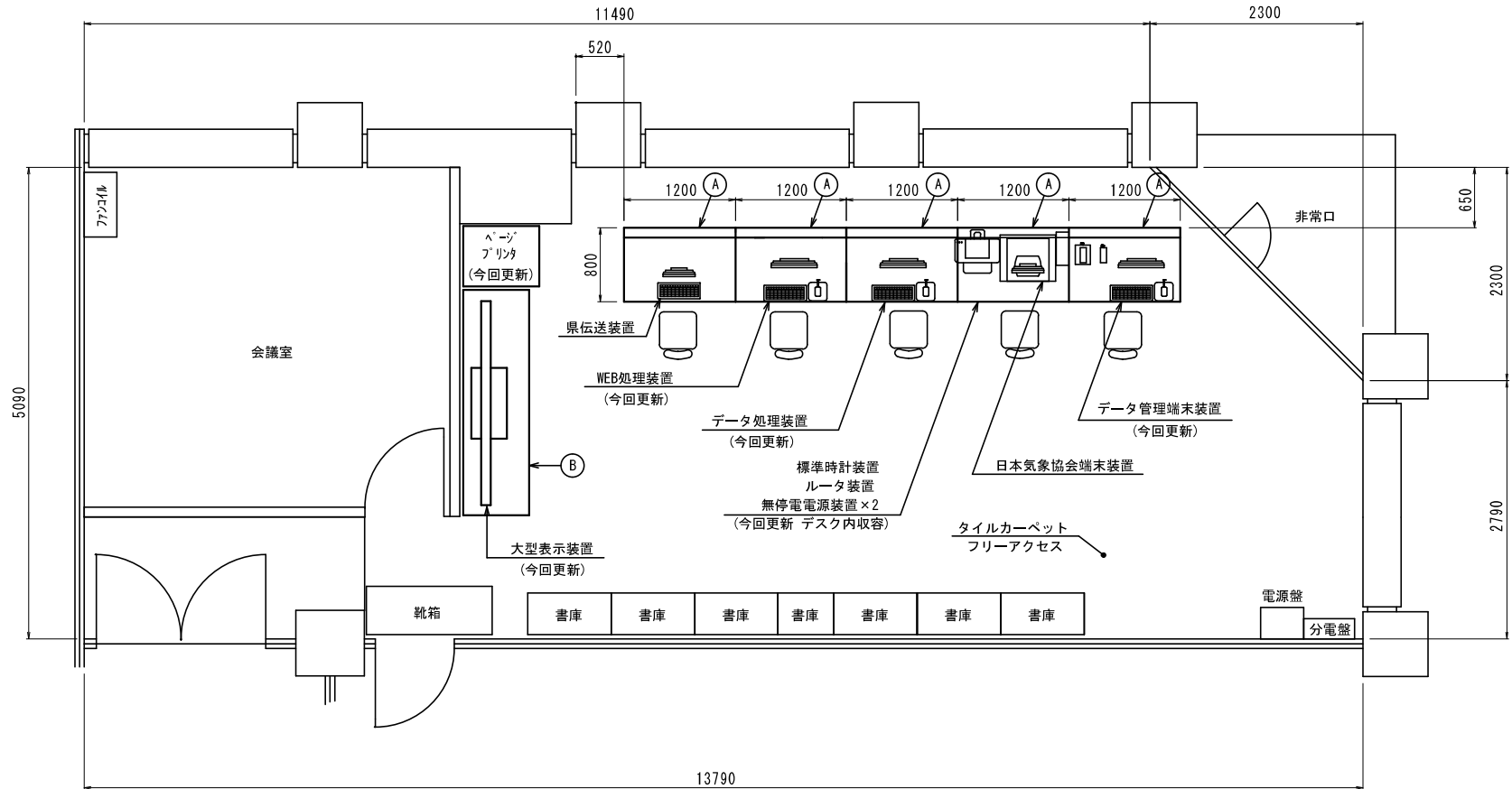
大気汚染常時監視システム系統図



■ 更新機器
□ 既設機器

大気汚染常時監視システム			
図面名	システム系統図		
作成年月	令和8年4月		
縮尺	—	図面番号	1/20
発注者	北九州市役所環境局		

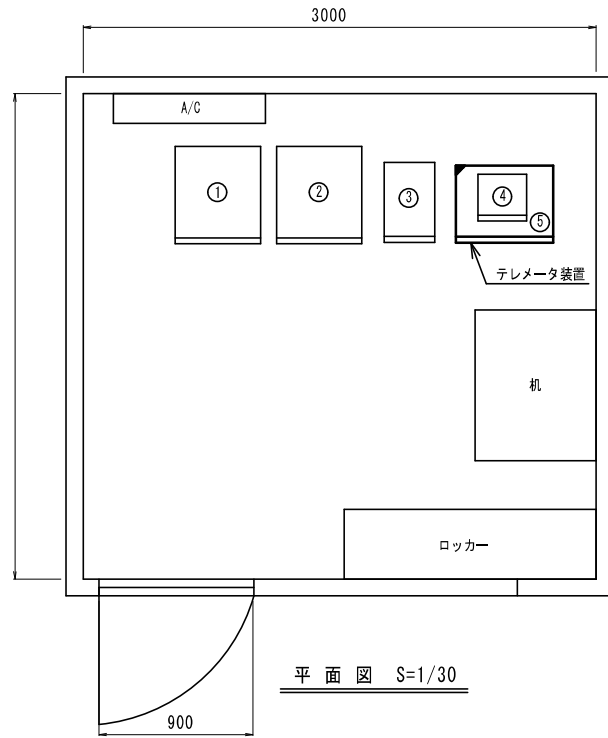
公害監視センター機器配置図



(A)	○Aデスク (今回更新)
(B)	大型表示装置用ラック (今回更新)

大気汚染常時監視システム	
図面名	公害監視センター機器配置図
作成年月	令和8年4月
縮尺	— 図面番号 2/20
発注者	北九州市役所環境局

門司測定局 機器配置図



機器名称

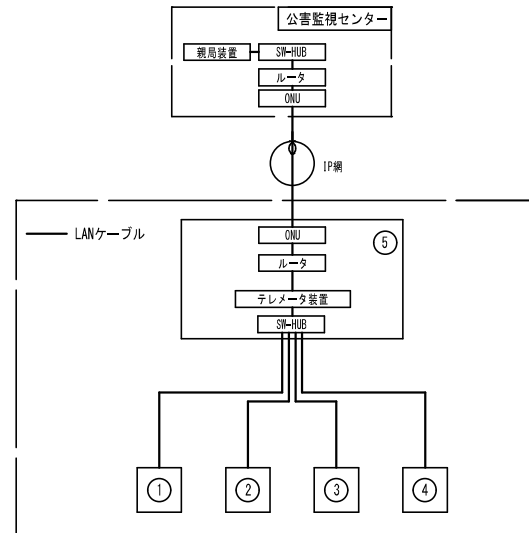
No	名称	備考
①	Ox計	(既設)
②	Nox計	(既設)
③	SO2計	(既設)
④	WDS計	(既設)
⑤	テレメータ装置	(今回更新)



附近見取図

工事場所

住所：北九州市門司区大里原町12-12
(大里出張所)



—凡例—
 : 更新
 : 既設

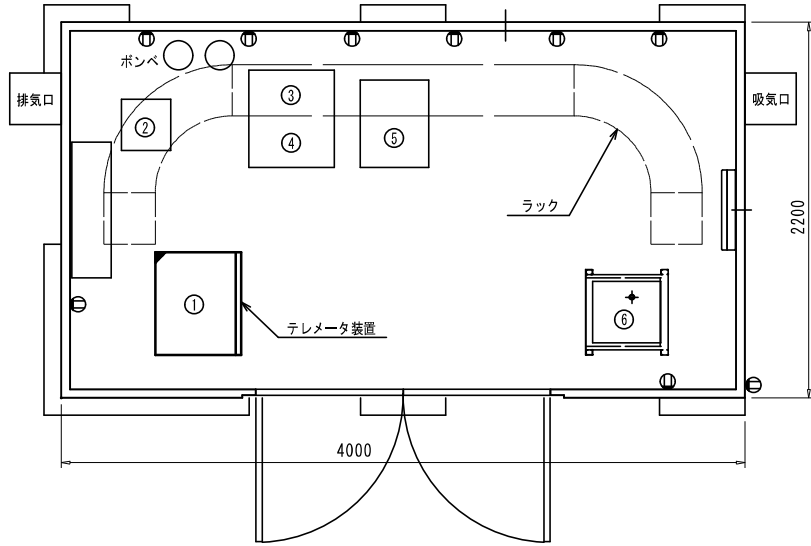
注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

系統図

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	門司測定局 機器配置図
作成年月	令和8年4月
縮尺	図面番号 3/20
発注者	北九州市役所環境局

松ヶ江測定局 機器配置図



平面図 S=1/30

機器名称		
No	名称	備考
①	テレメータ装置	(今回更新)
②	WDS計	(既設)
③	NOx計	(既設)
④	SPM計	(既設)
⑤	O ₃ 計	(既設)
⑥	PM _{2.5} 測定器	(既設)

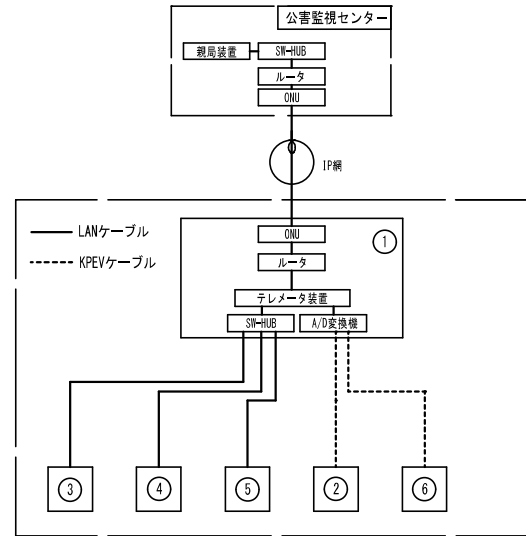
※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。



附近見取図

工事場所

住所：北九州市門司区大字畑
(松ヶ江ふれあい公園内)

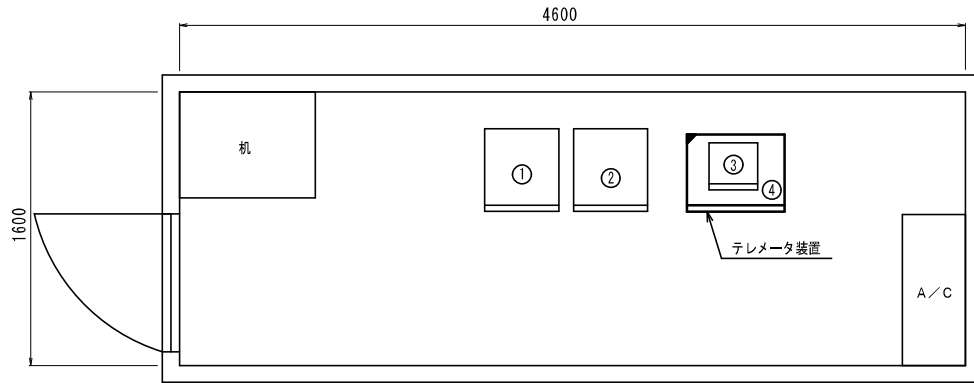


注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

系統図

大気汚染常時監視システム		
図面名	松ヶ江測定局 機器配置図	
作成年月	令和 8 年 4 月	
縮尺	図面番号	4/20
発注者	北九州市役所環境局	

小倉測定局 機器配置図



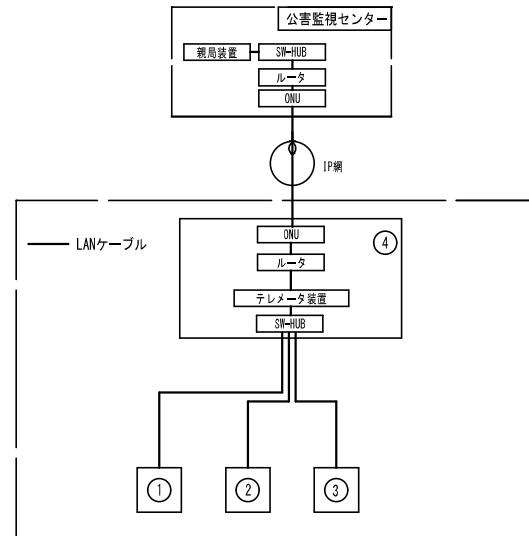
平面図 S=1/30



工事場所
住所：北九州市小倉北区大門一丁目6-48
(ホームレス自立支援センター)

機器名称

No	名称	備考
①	Nox計	(既設)
②	Ox計	(既設)
③	WDS計	(既設)
④	テレメータ装置	(更新)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

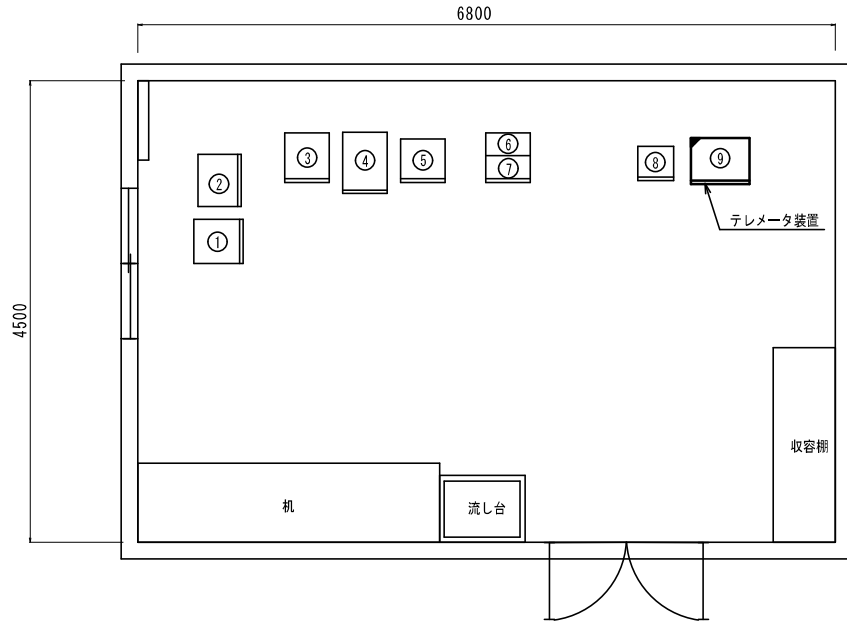
系統図

—凡例—
 : 更新
 : 既設

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	小倉測定局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 5/20
発注者	北九州市役所環境局

北九州測定局 機器配置図



平面図 S=1/50

機器名称

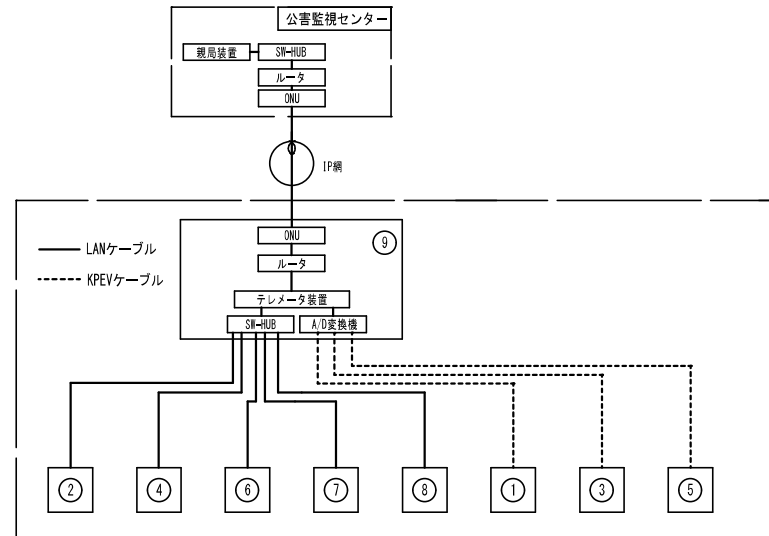
No	名称	備考
①	HC計	(既設)
②	CO計	(既設)
③	気象観測盤	(既設)
④	Ox計	(既設)
⑤	SO2計	(既設)
⑥	NOx計	(既設)
⑦	SPM計	(既設)
⑧	PM2.5測定器	(既設)
⑨	テレメータ装置	(今回更新)



附近見取図

工事場所

住所：北九州市小倉北井堀二丁目7-1



一凡例一
 : 更新
 : 既設

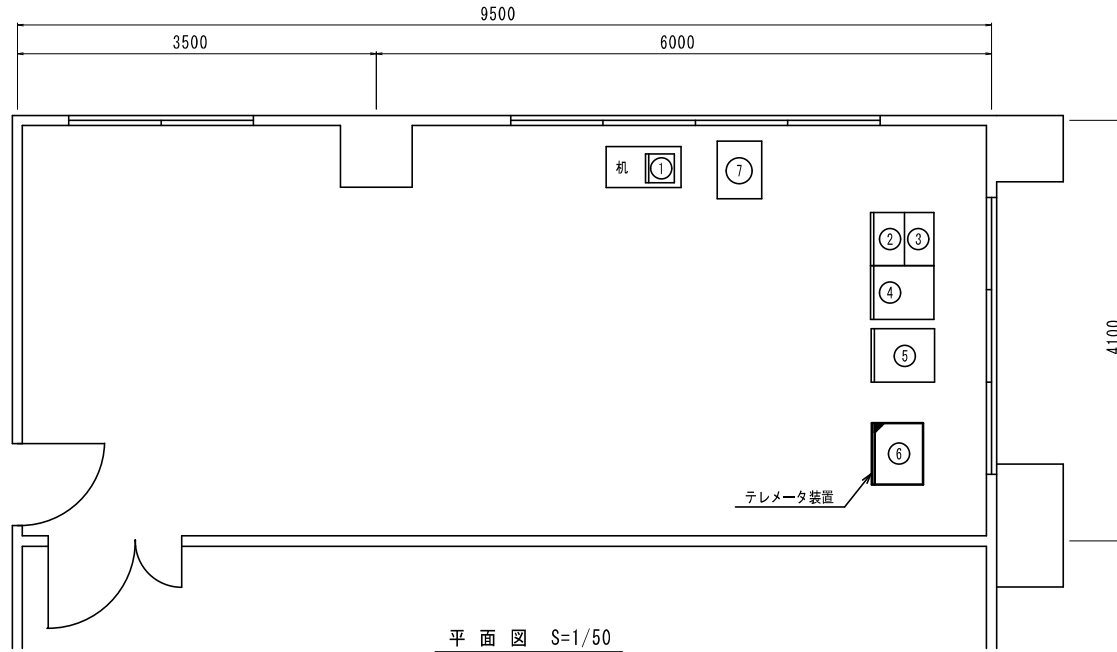
注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

系統図

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	北九州測定局 機器配置図
作成年月	令和8年4月
縮尺	図面番号 6/20
発注者	北九州市役所環境局

曾根測定局 機器配置図



機器名称

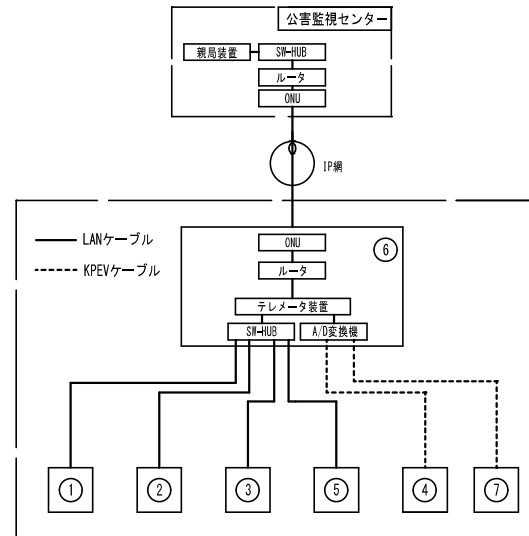
No	名称	備考
①	WDS計	(既設)
②	NOx計	(既設)
③	SPM計	(既設)
④	Ox計	(既設)
⑤	SO2計	(既設)
⑥	テレメータ装置	(今回更新)
⑦	PM2.5計	(既設)



附近見取図

工事場所

住所：北九州市小倉南区下曾根四丁目22-1
(小倉南区役所曾根出張所)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

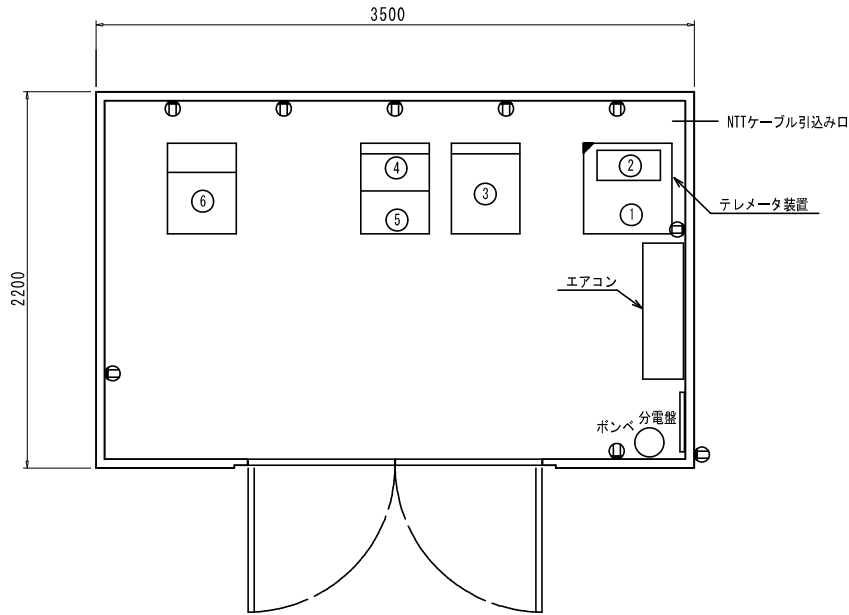
系統図

一凡例一
 : 更新
 : 既設

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	曾根測定局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 7/20
発注者	北九州市役所環境局

企救丘測定局 機器配置図



平面図 S=1/30

機器名称

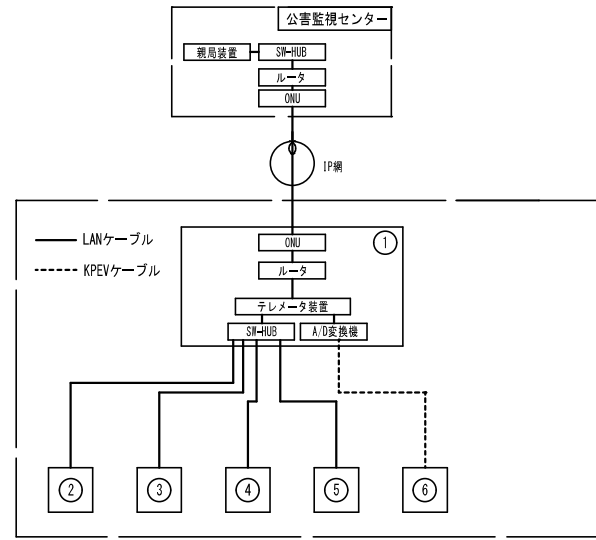
No	名称	備考
①	テレメータ装置	(今回更新)
②	WDS計	(既設)
③	Ox計	(既設)
④	NOx計	(既設)
⑤	SPM計	(既設)
⑥	PM2.5測定器	(既設)



附近見取図

工事場所

住所：北九州市小倉南区企救丘二丁目1-1 (企救丘小学校)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

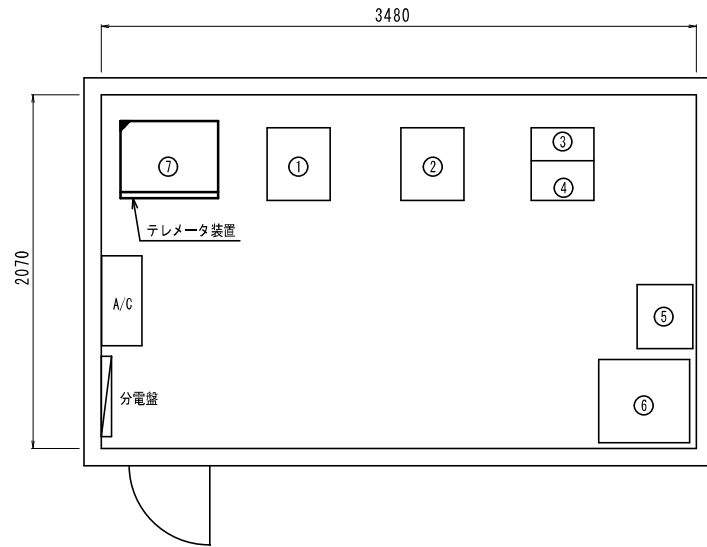
系統図

一凡例一
 : 更新
 : 既設

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	企救丘測定局 機器配置図
作成年月	令和8年4月
縮尺	図面番号 8/20
発注者	北九州市役所環境局

若松測定局 機器配置図



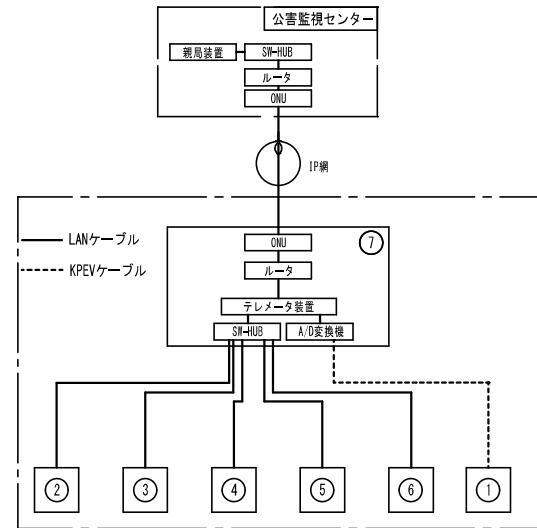
平面図 S=1/30

機器名称

No	名称	備考
①	SO2計	(既設)
②	Ox計	(既設)
③	NOx計	(既設)
④	SPM計	(既設)
⑤	WDS計	(既設)
⑥	PM2.5測定器	(既設)
⑦	テレメータ装置	(今回更新)



附近見取図
 工事場所
 住所：北九州市若松区本町三丁目13-1
 (若松市民会館)



一凡例一
 [Shaded box] : 更新
 [White box] : 既設

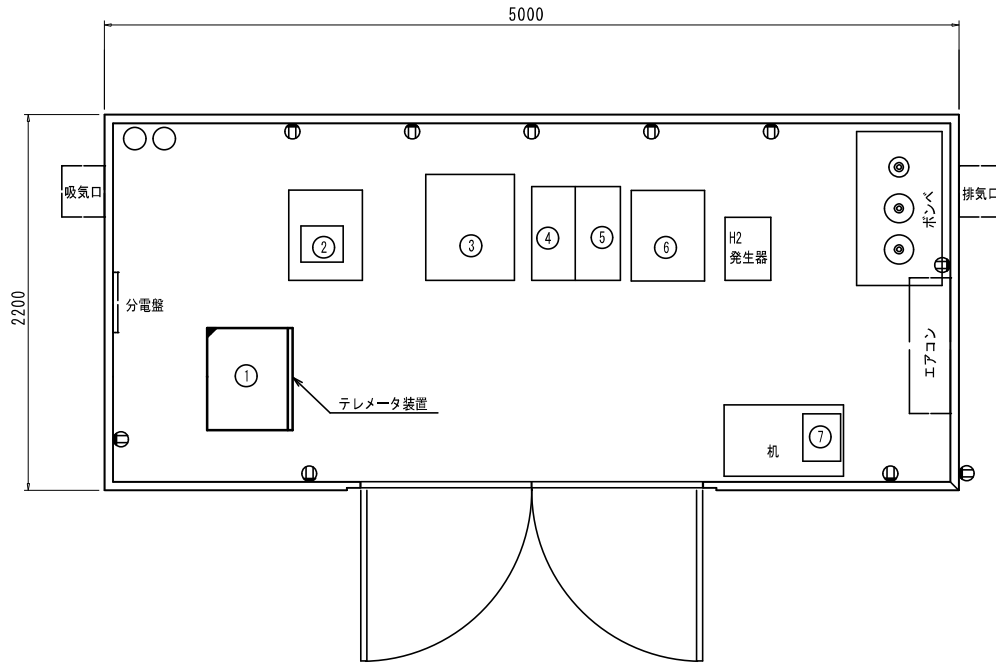
注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

系統図

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	若松測定局 機器配置図
作成年月	令和8年4月
縮尺	図面番号 9/20
発注者	北九州市役所環境局

江川測定局 機器配置図



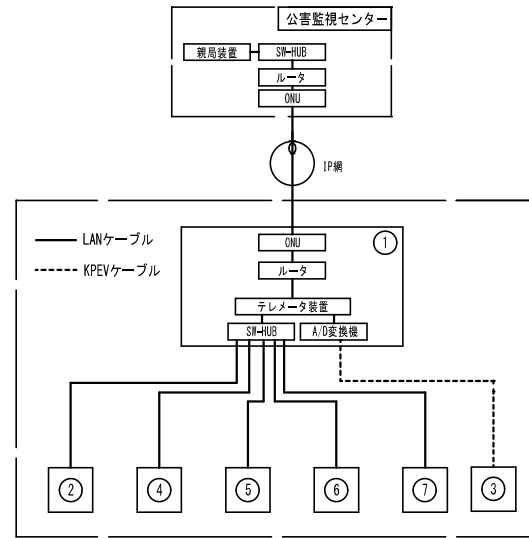
平面図 S=1/30

機器名称

No	名称	備考
①	テレメータ装置	(今回更新)
②	O ₃ 計	(既設)
③	PM _{2.5} 測定器	(既設)
④	NO _x 計	(既設)
⑤	SPM計	(既設)
⑥	HC計	(既設)
⑦	WDS計	(既設)



附近見取図
 工事場所
 住所：北九州市若松区高須北一丁目1-1
 (高須中学校)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

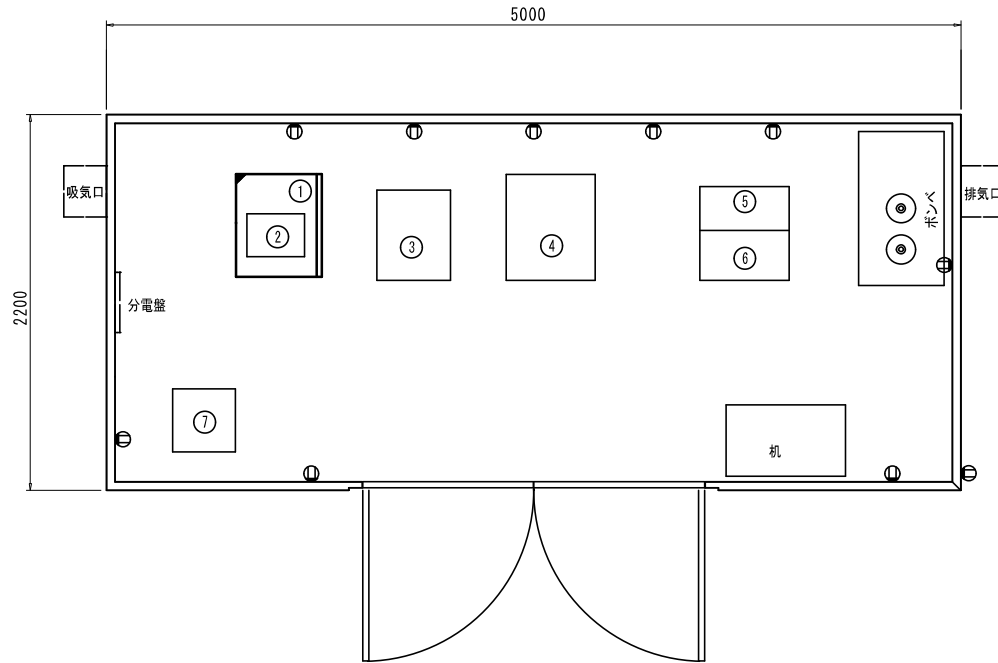
系統図

一凡例一
 [更新] : 更新
 [既設] : 既設

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	江川測定局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 10/20
発注者	北九州市役所環境局

若松ひびき測定局 機器配置図



平面図 S=1/30

機器名称

No	名称	備考
①	テレメータ装置	(今回更新)
②	WDS計	(既設)
③	Ox計	(既設)
④	SO2計	(既設)
⑤	NOx計	(既設)
⑥	SPM計	(既設)
⑦	PM2.5測定器	(既設)

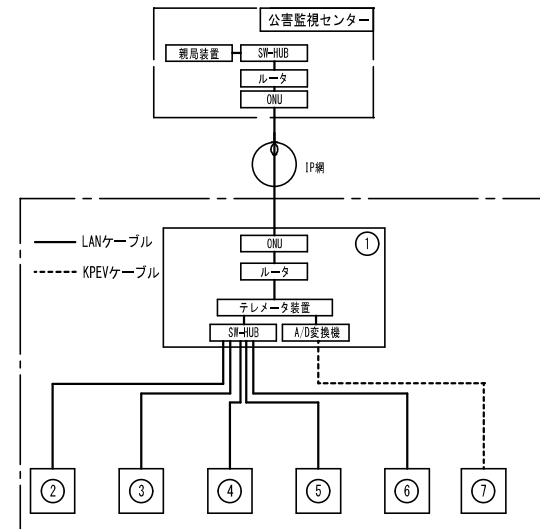
※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。



附近見取図

工事場所

住所：北九州市若松区高須北一丁目1-1
(高須中学校)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

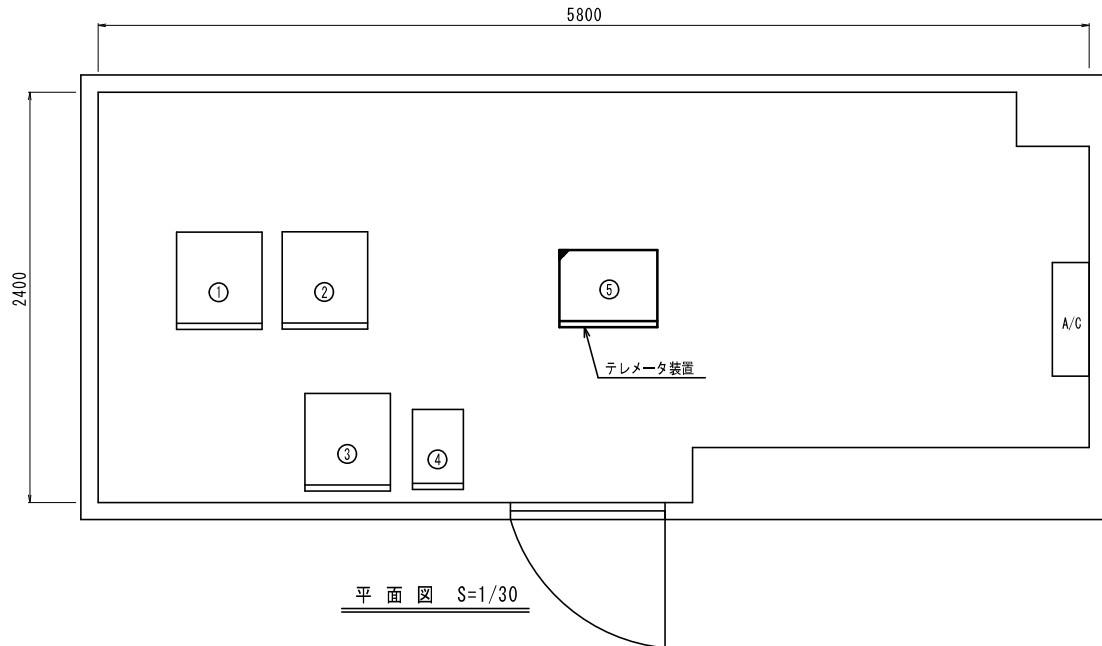
系統図

一凡例一

- 更新
- 既設

大気汚染常時監視システム	
図面名	若松ひびき測定局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 11/20
発注者	北九州市役所環境局

八幡測定局 機器配置図



機器名称

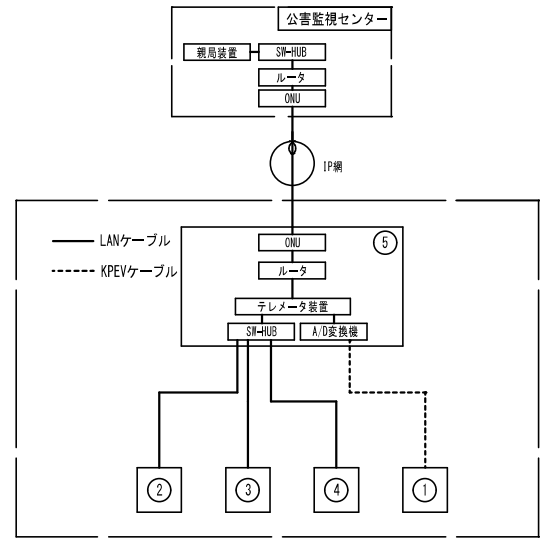
No	名称	備考
①	WDS計	(既設)
②	Ox計	(既設)
③	NOx計	(既設)
④	SO2計	(既設)
⑤	テレメータ装置	(今回更新)



附近見取図

工事場所

住所：北九州市八幡東区中央一丁目1-1
(八幡東区役所東別館)



一凡例一

■ : 更新

□ : 既設

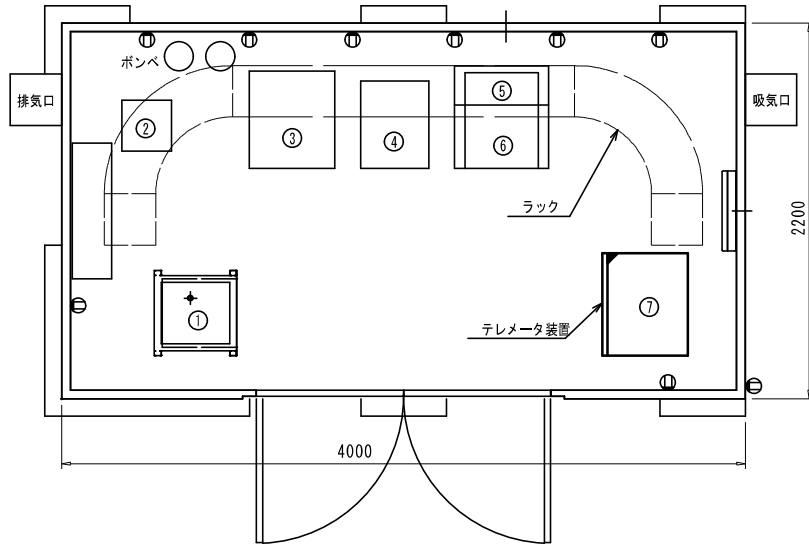
注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

系統図

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	八幡測定局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 12/20
発注者	北九州市役所環境局

黒崎測定局 機器配置図



平面図 S=1/30

機器名称

No	名称	備考
①	PM2.5測定器	(既設)
②	WDS計	(既設)
③	SO2計	(既設)
④	Ox計	(既設)
⑤	NOx計	(既設)
⑥	SPM計	(既設)
⑦	テレメータ装置	(今回更新)

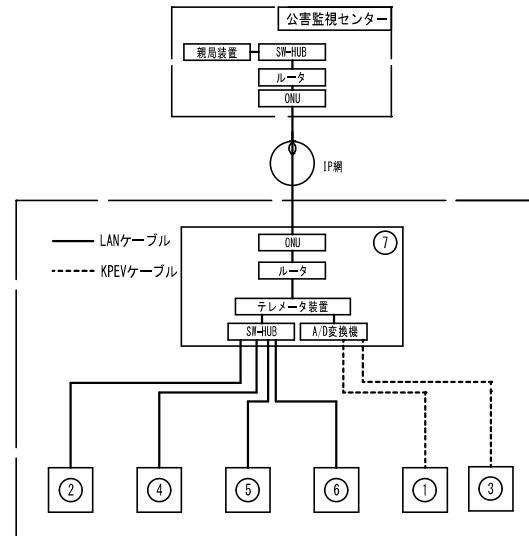
※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。



附近見取図

工事場所

住所：北九州市八幡西区東鳴水一丁目1-1
(鳴水小学校)



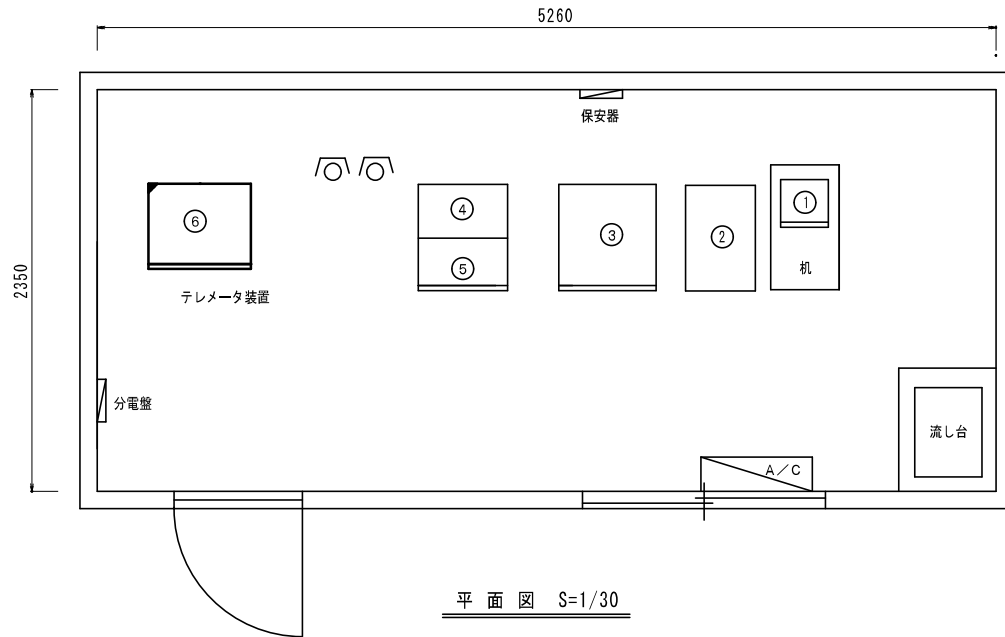
注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

系統図

一凡例一
 : 更新
 : 既設

大気汚染常時監視システム	
図面名	黒崎測定局 機器配置図
作成年月	令和8年4月
縮尺	図面番号 13/20
発注者	北九州市役所環境局

塔野測定局 機器配置図



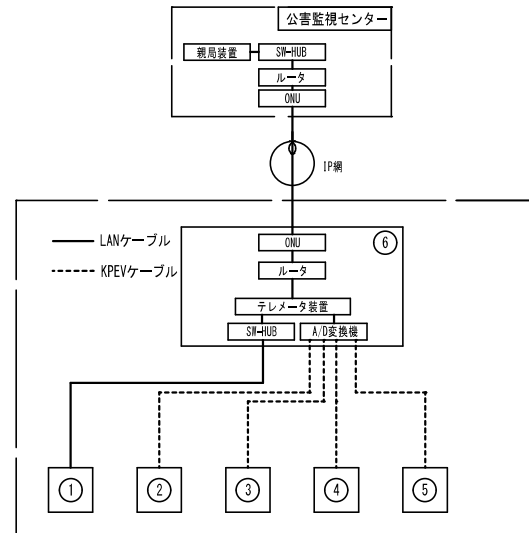
機器名称

No	名称	備考
①	WDS計	(既設)
②	PM2.5測定器	(既設)
③	Ox計	(既設)
④	NOx計	(既設)
⑤	SPM計	(既設)
⑥	テレメータ装置	(今回更新)



附近見取図

工事場所
住所：北九州市八幡西区塔野一丁目3-1
(塔野小学校)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

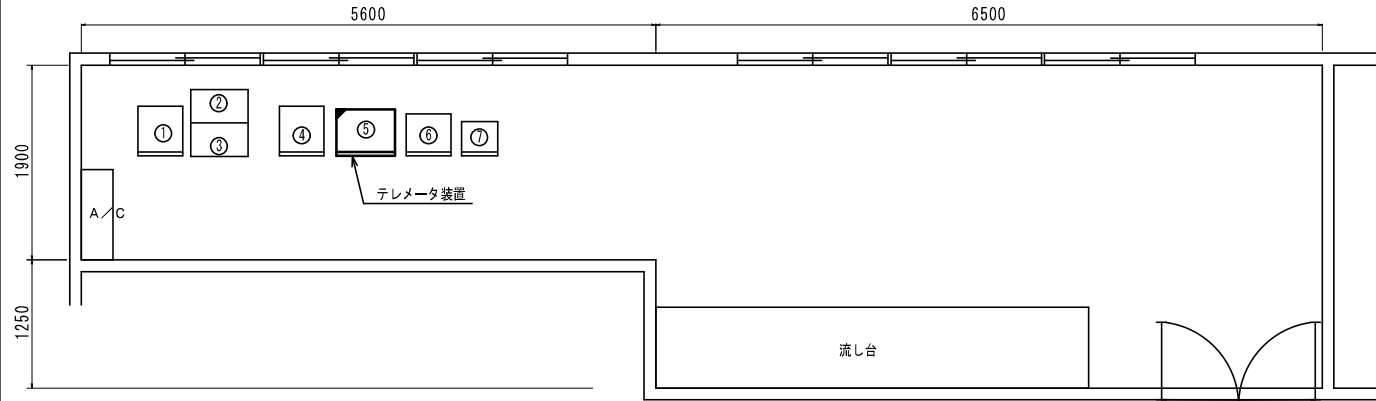
系統図

一凡例一
 : 更新
 : 既設

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	塔野測定局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 14/20
発注者	北九州市役所環境局

戸畑測定局 機器配置図



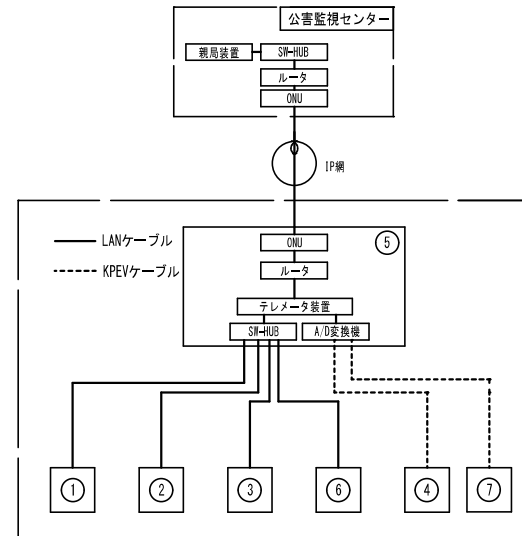
平面図 S=1/50



附近見取図
工事場所
住所：北九州市戸畑区新池一丁目2-1
(環境科学研究所)

機器名称

No	名称	備考
①	WDS計	(既設)
②	NOx計	(既設)
③	SPM計	(既設)
④	SO2計	(既設)
⑤	テレメータ装置	(今回更新)
⑥	Ox計	(既設)
⑦	PM2.5測定器	(既設)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

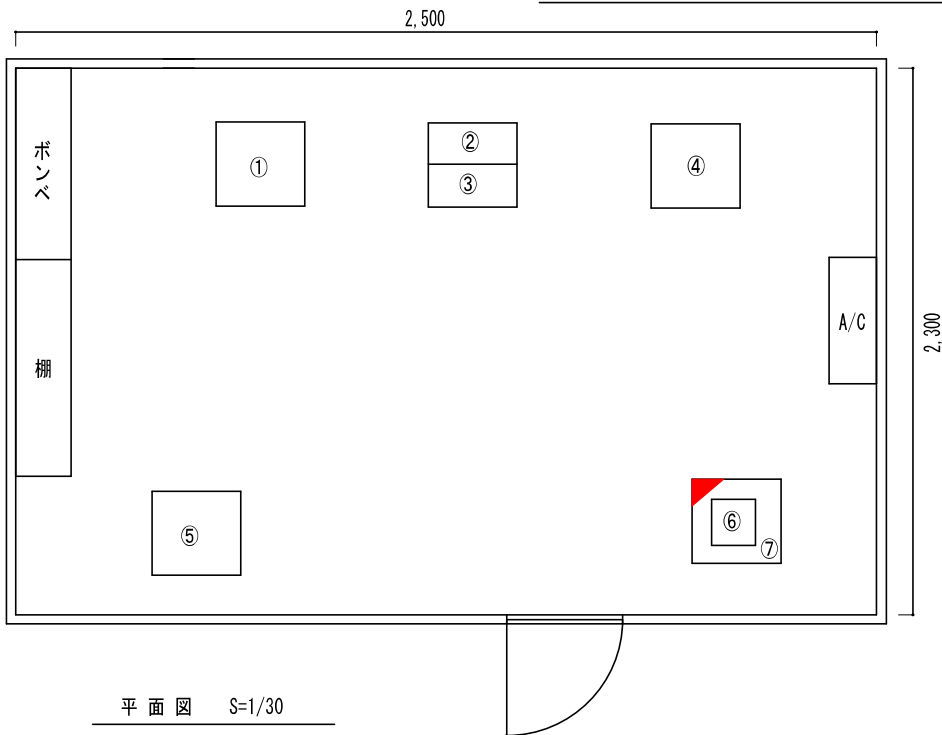
系統図

— 凡例 —
 : 更新
 : 既設

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	戸畑測定局 機器配置図
作成年月	令和8年4月
縮尺	図面番号 15/20
発注者	北九州市役所環境局

門司港自排局 機器配置図



平面図 S=1/30

機器名称

No	機器名称	備考
①	CO計	(既設)
②	NOx計	(既設)
③	SPM計	(既設)
④	Ox計	(既設)
⑤	PM2.5測定器	(既設)
⑥	WDS計	(既設)
⑦	テレメータ装置	(今回更新)

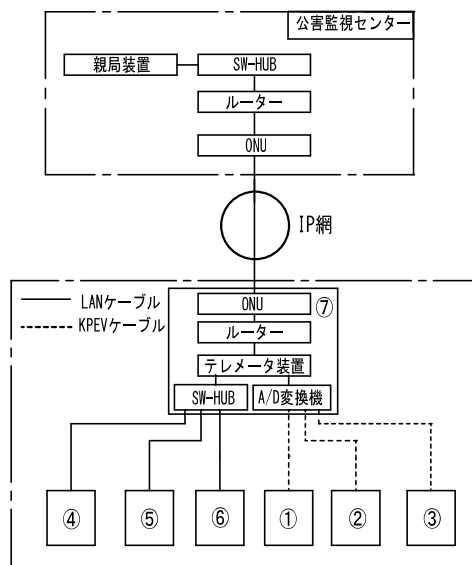
※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、
アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。



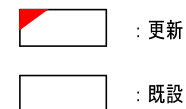
附近見取図

工事場所

住所：北九州市門司区老松町3番地
(老松公園内)



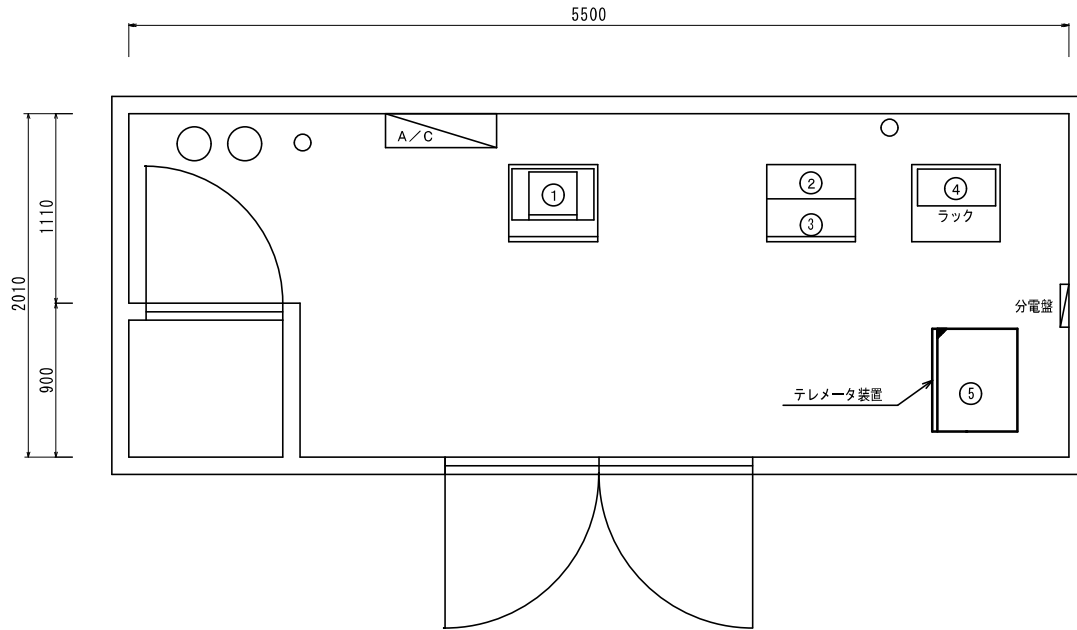
-汎例-



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

大気汚染常時監視システム		
図面名	門司港自排局 機器配置図	
作成年月	令和 8 年 4 月	
縮尺	図面番号	16/20
発注者	北九州市環境局環境監視課	

三萩野自排局 機器配置図



平面図 S=1/30

機器名称

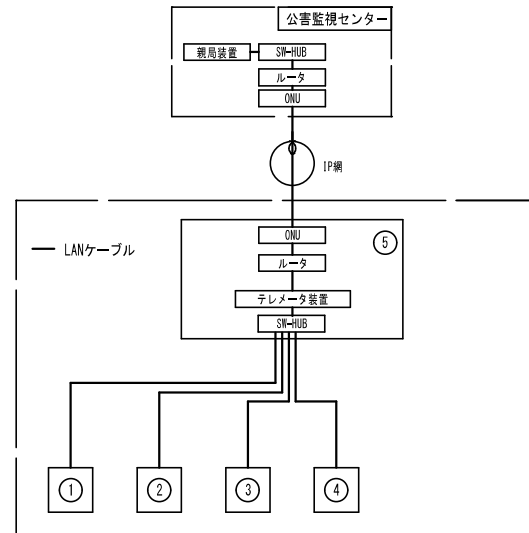
No	名称	備考
①	HC計	(既設)
②	NOx計	(既設)
③	SPM計	(既設)
④	WDS計	(既設)
⑤	テレメータ装置	(今回更新)



附近見取図

工事場所

住所：北九州市小倉北区三萩野一丁目
(三萩野交差点)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

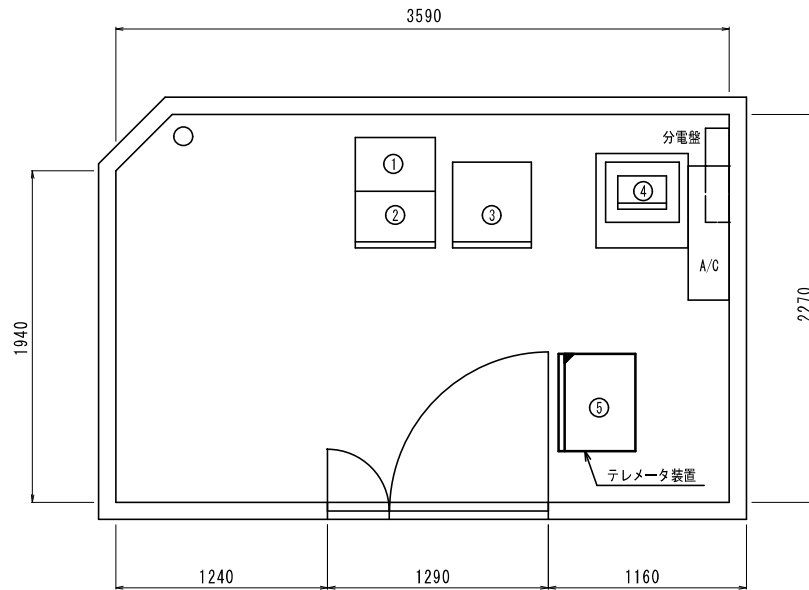
系統図

—凡例—
 : 更新
 : 既設

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	三萩野自排局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 17/20
発注者	北九州市役所環境局

西本町自排局 機器配置図



平面図 S=1/30

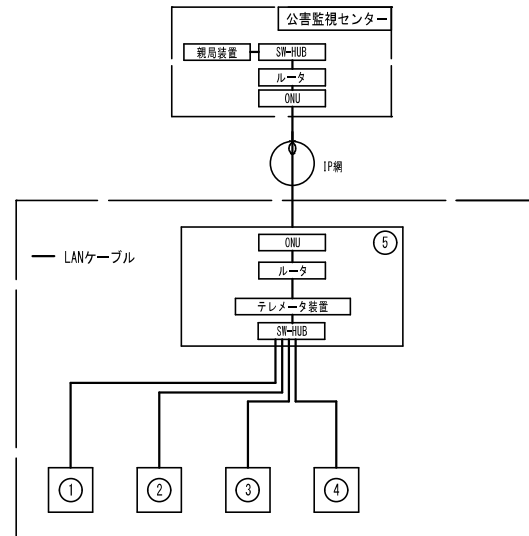
機器名称

No	名称	備考
①	NOx計	(既設)
②	SPM計	(既設)
③	PM2.5測定器	(既設)
④	WDS計	(既設)
⑤	テレメータ装置	(今回更新)

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。



附近見取図
 工事場所
 住所：北九州市八幡東区西本町一丁目20-2
 (旧百三十銀行ギャラリー)



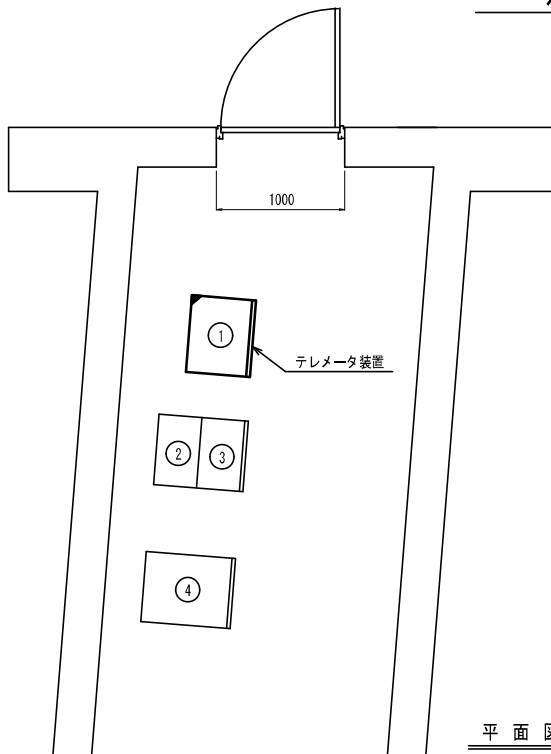
注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

系統図

—凡例—
 : 更新
 : 既設

大気汚染常時監視システム	
図面名	西本町自排局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 18/20
発注者	北九州市役所環境局

黒崎自排局 機器配置図



平面図 S=1/40

機器名称

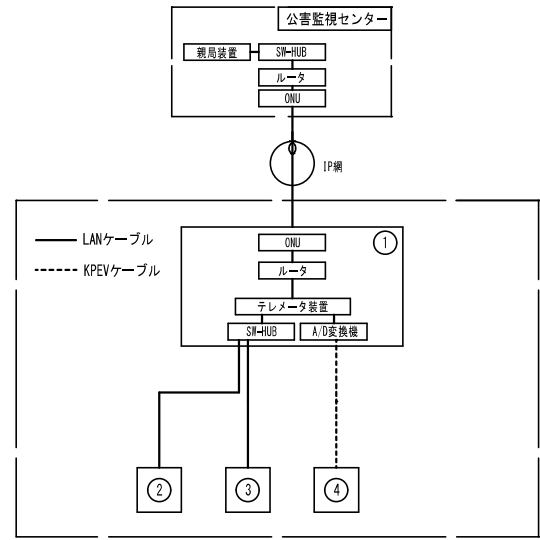
No	名称	備考
①	テレメータ装置	(今回更新)
②	NOx計	(既設)
③	SPM計	(既設)
④	CO計	(既設)



附近見取図

工事場所

住所：北九州市八幡西区黒崎三丁目
(黒崎駅歩道橋下)



注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

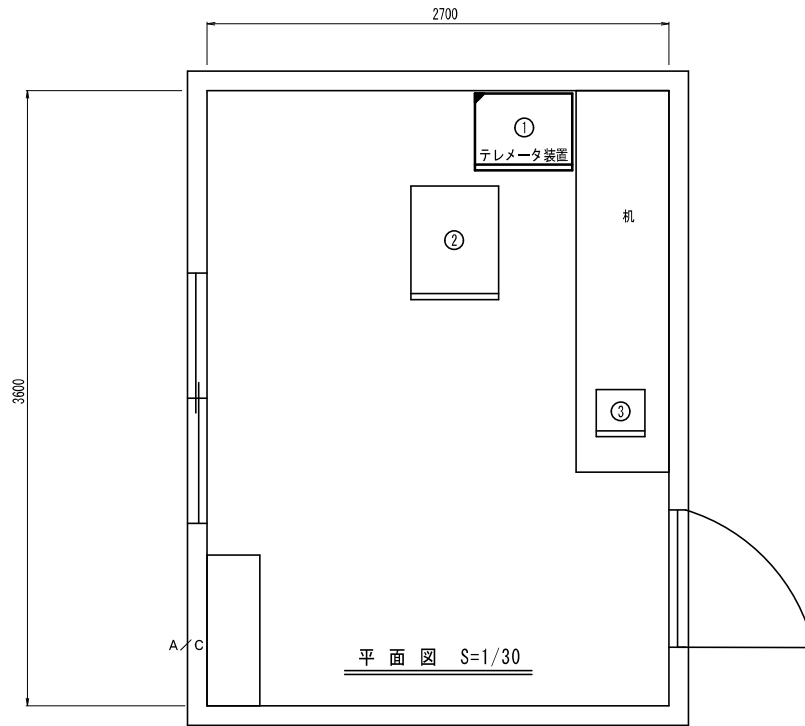
系統図

一凡例一
 : 更新
 : 既設

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

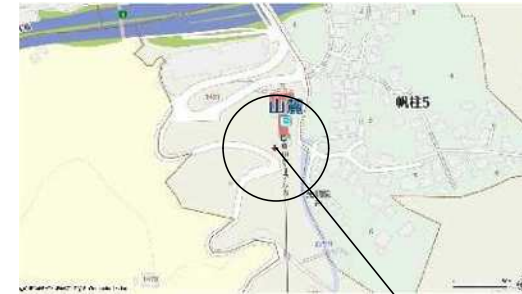
大気汚染常時監視システム	
図面名	黒崎自排局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 19/20
発注者	北九州市役所環境局

皿倉山気象局 機器配置図



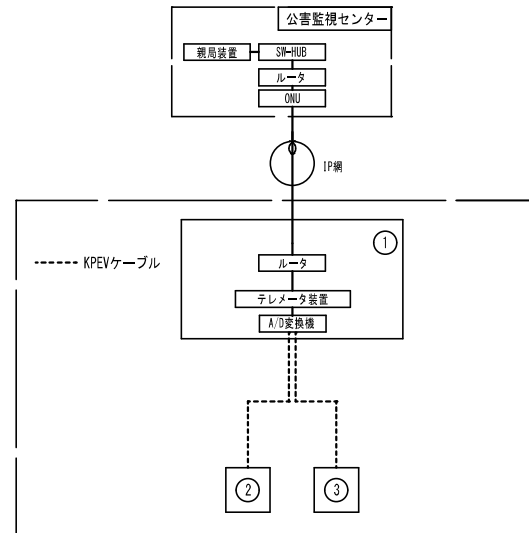
機器名称

No	名称	備考
①	テレメータ装置	(今回更新)
②	立体温度観測装置	(既設)
③	WDS計	(既設)



附近見取図

工事場所
住所：北九州市八幡東区大字尾倉
(帆柱山公園内)



—凡例—
 : 更新
 : 既設

注記：機器構成は、本図以外の方法でも可能とする。

系統図

※デジタル方式の測定機はLANケーブルでSW-HUBに接続し、アナログ方式の測定機はA/D変換機を介してテレメータ装置に接続し、データを収集すること。

大気汚染常時監視システム	
図面名	皿倉山気象局 機器配置図
作成年月	令和 8 年 4 月
縮尺	図面番号 20/20
発注者	北九州市役所環境局

子局サンプリングデータ確認シート

局名		年月日	
----	--	-----	--

子局のデータ収集と子局から収集サーバへのデータ送信が正常に行われていることを確認します。

<判定の流れ>

A. 測定値の比較 ⇒ B.電圧値の比較(測定値の比較が「NG」であり、アナログ収集の場合)

<判定方法>

A. 測定値の比較(①～③を満足していることとします)

①子局の1時間値が、チャート値(測定機)に誤差範囲(※1)を加減し、小数第一位を四捨五入した値の範囲内であることとします。

計算式:(チャート値-誤差範囲) ≤ 子局の1時間値 ≤ (チャート値+誤差範囲)

※1 誤差範囲はレンジ幅の1%以内。例えば、レンジ幅が0～1000ppbの場合、誤差範囲は±10ppbとなります。

②パルス項目は、チャート値に対し、子局の1時間値が±2カウント以内とします。

③子局と収集サーバの1時間値が一致していることを確認します。

④WDについては、チャート値(測定機収集値)と一致していない場合、NGとしB電圧測定を実施して下さい。

B.電圧値の比較(A. 測定値の比較が「NG」の場合、アナログ収集の場合)

測定機のテレメータ用電圧出力(テスターで測定)とテレメータ表示値(サンプリングモニター画面の収集生値)の差が、1%(±10[mV])以内であることを判定基準とします。

子局は、小数点以下第一位を四捨五入しています。

<記入上の注意点>

①パルス、デジタルの場合はテレメータレンジの最大と最小に「-」を入力してください。

②入力時の単位は項目に記載の単位に合わせて入力してください。

<測定値について>

①アナログ測定機からの収集の際、収集値に誤差が生じることがあります。

②デジタル測定値を子局よりサーバにデータを取り込む際に、四捨五入を実施しております。

③風速が0.4m/s以下の場合、風向はCALMとなります。

測定項目	項目		収集方法 (アナログ/パルス/デジタル)	読合せ(1-24時)			テレメータレンジ			誤差範囲 (チャート値⇄子局間)	(A) 判定 (OK, NG)	電圧測定[mV]		(B) 判定 (OK, NG)
				〇〇時			最小	最大	レンジ幅			測定機(テスター)	テレメータ(収集生値)	
	名称	単位		チャート値	子局	収集サーバ								
<input type="checkbox"/>	SO2	ppb							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	NO	ppb							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	NO2	ppb							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	CO	0.1ppm							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	SPM	ug/m3							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	OX	ppb							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	Oxi	ppb							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	PM2.5	ug/m3							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	WS	0.1m/s							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	WD	24方位							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	CH4	0.01ppmC							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	NMHC	0.01ppmC							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	TEMP	0.1℃							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	HUM	0.1%							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	SUN	0.01MJ/m2							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	UVA	0.1KJ/m2							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	UVB	0.1KJ/m2							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	RAIN	0.1mm/h							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	TEM1	0.1℃							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	TEM2	0.1℃							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	TEM3	0.1℃							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	TEM4	0.1℃							-	-	-			-
<input type="checkbox"/>	TEM5	0.1℃							-	-	-			-

備考:

定期点検チェックシート(公害監視センター機器類)

北九州市大気汚染監視システム保守 定期保守点検	保守月日	確認者名	作業者名

データ処理/収集(主)装置
OS:Windows Server 2019 Standard 型番:DELL PowerEdge T340

1 動作チェック

機器	作業内容	点検結果 (OK,NG)
データ処理/収集(主) 装置	1. 保存容量の点検。(Cドライブ、Dドライブ、Fドライブ(外付けメディア) HDDの使用率が80%以内である事を確認。 確認内容に容量を記載	
	2. 時刻確認 NTT標準時と、機器時刻を確認内容に記載	
	3. ウィルス対策ソフトの稼働、アップデート状況の確認 ウィルスパターンファイルが最新である事を確認	
	4. UPS動作確認 UPS管理ツールを起動して稼働状況確認、セルフテストは成功しているか、バッテリー状態に異常は無いかを確認	
	5. イベントログの調査 イベントビューアにて、問題がない事を確認	
	6. システム収集確認 リアルタイム時報にて収集動作が正常に行われていることを確認	
	7. 接続部点検 電源、LANケーブル等に抜けや、緩みがない事を確認	
	8. CD/DVDドライブ読み込み確認 ディスク情報を読み込めることを確認	
	9. 接続機器点検 23.8型液晶モニター、マウス、キーボードの動作確認	
	10. 本体、接続機器の動作・外観検査及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、サーバ周辺の清掃	

2 確認内容

ディスク容量確認		単位 : GB		
	全容量	使用容量	空き容量	使用率
Cドライブ:	GB	GB	GB	%
Dドライブ:	GB	GB	GB	%
Fドライブ(外付けメ ディア):	GB	GB	GB	%
機器時刻確認				
標準時	機器時刻			
ウィルスパターンバージョン				
メインバージョン:				
ウィルス検索エンジン:				
パターンファイル:				
UPS状態確認				
3.備考、特記事項				

定期点検チェックシート(公害監視センター機器類)

北九州市大気汚染監視システム保守 定期保守点検	保守月日	確認者名	作業者名

データ処理/収集(従)装置
OS:Windows Server 2019 Standard 型番:DELL PowerEdge T340

1 動作チェック

機器	作業内容	点検結果 (OK,NG)
データ処理/収集(従)装置	1. 保存容量の点検。(Cドライブ、Dドライブ、Fドライブ(外付けメディア) HDDの使用率が80%以内であることを確認。 確認内容に容量を記載	
	2. 時刻確認 NTT標準時と、機器時刻を確認内容に記載	
	3. ウィルス対策ソフトの稼働、アップデート状況の確認 ウィルスパターンファイルが最新であることを確認	
	4. UPS動作確認 UPS管理ツールを起動して稼働状況確認、セルフテストは成功しているか、バッテリー状態に異常は無いかを確認	
	5. イベントログの調査 イベントビューアにて、問題がない事を確認	
	6. システム収集確認 リアルタイム時報にて収集動作が正常に行われていることを確認	
	7. 接続部点検 電源、LANケーブル等に抜けや、緩みがない事を確認	
	8. CD/DVDドライブ読み込み確認 ディスク情報を読み込めることを確認	
	9. 接続機器点検 23.8型液晶モニター、マウス、キーボードの動作確認	
	10. 本体、接続機器の動作・外観検査及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、サーバ周辺の清掃	

2 確認内容

ディスク容量確認		単位 : GB		
	全容量	使用容量	空き容量	使用率
Cドライブ:	GB	GB	GB	%
Dドライブ:	GB	GB	GB	%
Fドライブ(外付けメディア):	GB	GB	GB	%
機器時刻確認				
標準時	機器時刻			
ウィルスパターンバージョン				
メインバージョン:				
ウィルス検索エンジン:				
パターンファイル:				
UPS状態確認				
3.備考、特記事項				

定期点検チェックシート(公害監視センター機器類)

北九州市大気汚染監視システム保守 定期保守点検	保守月日	確認者名	作業者名

データ管理端末装置
OS: Windows 10 Pro (64ビット) 型番: DELL OPTIPLEX5090(SFF)

1 動作チェック

機器	作業内容	点検結果 (OK,NG)
データ管理端末装置	1. 保存容量の点検。(Cドライブ、Dドライブ) HDDの使用率が80%以内である事を確認。 確認内容に容量を記載	
	2. 時刻確認 NTT標準時と、機器時刻を確認内容に記載	
	3. ウィルス対策ソフトの稼動、アップデート状況の確認 ウィルスパターンファイルが最新である事を確認	
	4. UPS動作確認 UPS管理ツールを起動して稼動状況確認、セルフテストは成功しているか、バッテリー状態に異常は無いかを確認	
	5. イベントログの調査 イベントビューアにて、問題がない事を確認	
	6. 接続部点検 電源、LANケーブル等に抜けや、緩みがない事を確認	
	7. CD/DVDドライブ読み込み確認 ディスク情報を読み込めることを確認	
	8. 接続機器点検 23.8型液晶モニタ、マウス、キーボードの動作確認	
	9. 本体、接続機器の動作・外観検査及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、サーバ周辺の清掃	

2 確認内容

ディスク容量確認		単位 : GB		
	全容量	使用容量	空き容量	使用率
Cドライブ:	GB	GB	GB	%
Dドライブ:	GB	GB	GB	%
機器時刻確認				
標準時	機器時刻			
ウィルスパターンバージョン				
メインバージョン:				
ウィルス検索エンジン:				
パターンファイル:				
UPS状態確認				
3.備考、特記事項				

定期点検チェックシート(公害監視センター機器類)

北九州市大気汚染監視システム保守 定期保守点検	保守月日	確認者名	作業者名

保守用操作装置①、②、③
 型番:HP ProBook 430 G7/CT 13.3型

1 動作チェック

機器	作業内容	点検結果 (OK,NG)
保守用操作装置①	1. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃	
	2. 本体起動確認 電源を投入し、正常に起動することを確認する。	
	3. ウィルス対策ソフトの稼働、アップデート状況の確認 ウィルスパターンファイルが最新であることを確認	
	4. カードリーダー確認 カードリーダーの動作確認を実施する。	
保守用操作装置②	5. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃	
	6. 本体起動確認 電源を投入し、正常に起動することを確認する。	
	7. ウィルス対策ソフトの稼働、アップデート状況の確認 ウィルスパターンファイルが最新であることを確認	
	8. カードリーダー確認 カードリーダーの動作確認を実施する。	
保守用操作装置③	9. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃	
	10. 本体起動確認 電源を投入し、正常に起動することを確認する。	
	11. ウィルス対策ソフトの稼働、アップデート状況の確認 ウィルスパターンファイルが最新であることを確認	
	12. カードリーダー確認 カードリーダーの動作確認を実施する。	

2 確認内容

ウィルスパターンバージョン	保守用操作装置①	保守用操作装置②	保守用操作装置③
メインバージョン:			
ウィルス検索エンジン:			
パターンファイル:			
3.備考、特記事項			

定期点検チェックシート(公害監視センター機器類)

北九州市大気汚染監視システム保守 定期保守点検	保守月日	確認者名	作業者名

その他関連機器類

1 動作チェック

機器	作業内容	点検結果 (OK,NG)
VPNルータ YAMAHA RTX1200	1. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃 コネクタ部にゆるみがないか確認する。	
HUB LAN-SW05	2. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃 コネクタ部にゆるみがないか確認する。	
ファイアウォール FortiGate-60D	3. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃 コネクタ部にゆるみがないか確認する。	
大型表示装置 SHARP AQUOS LC-80XL	4. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃 コネクタ部にゆるみがないか確認する。	
ブルーレイレコーダ SHARP AQUOS BD-W560SW	5. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃 コネクタ部にゆるみがないか確認する。	
カラープリンタ Canon Satera LBP853Ci	6. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃 動作確認を実施する。	
パトライト NHS-3FBI-RYG	7. 本体外観確認及び清掃 外観に異常があれば、報告書に記入する、機器の清掃 動作確認を実施する。	

2.備考、特記事項

--

定期点検チェックシート(子局_MT5100)				
北九州市大気汚染監視システム保守 定期保守点検	作業局	作業日	確認者名	作業者名
機器名	点検内容			点検結果 (OK・NG)
テレメータ子局 (MT5100)	状態目視確認 外観に異常が無いか。ランプ状態を確認し、エラーランプの点灯が無いか。コネクタに緩みが無いか。			
	正時リセット確認。1分値データを表示し、毎時1分に値が0になっていることを確認する。			
	メモリーカードバックアップ(SDカード) FTPツールを使用しバックアップを取得する。			
	メモリーカードの容量確認			
	カード全体容量		使用容量	
	子局ファーム確認			
	ファーム		YYYY/MM/D	
	収集データ確認 別紙: サンプルングチェックシートにて確認する			
	サーバ通信確認 サーバに子局データが送信されていることを、公開HP、サーバ画面にて確認する。			
	子局時間確認 サンプルングモニタ画面にて、標準時との差を確認する。			
	標準時		子局時間	
UPS	状態目視確認 外観に異常が無いか。ランプ状態を確認し、エラーランプの点灯が無いか。コネクタに緩みが無いか。			
LC1100	状態目視確認 外観に異常が無いか。ランプ状態を確認し、エラーランプの点灯が無いか。コネクタに緩みが無いか。			
ルータ	状態目視確認 外観に異常が無いか。ランプ状態を確認し、エラーランプの点灯が無いか。コネクタに緩みが無いか。 無線の電波状況(本数)を確認し記載する。電波: 本			
デジタル測定機用 HUB	状態目視確認 外観に異常が無いか。ランプ状態を確認し、エラーランプの点灯が無いか。コネクタに緩みが無いか。			
NTT終端装置	状態目視確認 外観に異常が無いか。ランプ状態を確認し、エラーランプの点灯が無いか。コネクタに緩みが無いか。			
機器全般	各設置機器及び、周辺の清掃を実施する。			
備考、特記事項:				

別表 常時監視システム集計機能一覧

機能名	分類	機能名	測定項目	
集計処理機能	帳票	月別集計結果表	全項目	(1)指定年度における、指定測定局・指定測定項目の月別集計値を出力する。 (2)項目単位で1局の集計値を1行とし、指定局数分の列を出力する。 (3)一般局と自排局は別紙にすること。 (4)年度の期間指定を可能とする。 (5)以下の月別集計値を出力可能とする。(全項目) ・有効測定日数 ・測定時間 ・月平均値 ・1時間値の最高値 ・日平均値の最高値 ※光化学オキシダントは除く
		月別集計結果表	二酸化いおう	(1)1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (2)日平均値が0.04ppmを超えた日数
		月別集計結果表	二酸化窒素	(1)1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (2)1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (3)日平均値が0.06ppmを超えた日数 (4)日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数
		月別集計結果表	一酸化窒素	全体項目と同じ内容
		月別集計結果表	一酸化炭素	(1)8時間平均値が20ppmを超えた回数 (2)1日平均値が10ppmを超えた日数 (3)1時間値が30ppm以上となったことがある日数
		月別集計結果表	浮遊粒子状物質	(1)1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数 (2)平均値が0.10mg/m3を超えた日数
		月別集計結果表	光化学オキシダント (令和8年3月31日までのデータに適用)	(1)昼間測定日数(昼間とは5時から20時までの時間) (2)昼間測定時間 (3)昼間の1時間値の月平均値 (4)昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数 (5)昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間 (6)昼間の1時間値の最高値 (7)昼間の日最高1時間値の月平均値
		月別集計結果表	光化学オキシダント (令和8年4月1日以降のデータに適用)	(1)測定日数 (2)測定時間 (3)8時間値の最高値 (4)日最高8時間値が0.07ppm以下の日数とその割合 (5)日最高8時間値の月平均値 (6)1時間値が0.12ppm以上の日数と時間 (7)1時間値の最高値
		月別集計結果表	微小粒子状物質	(1)日平均値が35 μ g/m3を超えた日数
		月別集計結果表	メタン・非メタン 全炭化水素	(1)6～9時における平均値(メタン・非メタン・全炭化水素) (2)6～9時測定日数(メタン・非メタン・全炭化水素) (3)6～9時3時間平均値の最高値(メタン・非メタン・全炭化水素) (4)6～9時3時間平均値の最低値(メタン・非メタン・全炭化水素) (5)6～9時3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数(非メタン) (6)6～9時3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数(非メタン)
月別集計結果表	メタン・非メタン 全炭化水素	(1)6～9時における平均値(メタン・非メタン・全炭化水素) (2)6～9時測定日数(メタン・非メタン・全炭化水素) (3)6～9時3時間平均値の最高値(メタン・非メタン・全炭化水素) (4)6～9時3時間平均値の最低値(メタン・非メタン・全炭化水素) (5)6～9時3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数(非メタン) (6)6～9時3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数(非メタン)		
月別集計結果表	風向風速・気象計	全体項目と同じ内容		
集計処理機能	帳票	経年変化表	全項目	(1)指定年度における、指定測定局・指定測定項目の年度別集計値を出力する。 (2)項目単位で1局の集計値を1行とし、指定局数分の列を出力する。 (3)一般局と自排局は別紙にすること。 (4)年度の期間指定を可能とする。 (5)過去10年分を出力すること。 (6)以下の年度別集計値を出力可能とする。 ・年平均値(全項目) ・2%除外値(二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質) ・98%値(二酸化窒素、微小粒子状物質) ・6～9時平均値(メタン・非メタン・全炭化水素) ・昼間の年平均値(光化学オキシダント令和7年度まで) ・昼間の基準超過時間数の割合(光化学オキシダント令和7年度まで) ・日最高8時間値の年間99%値3年移動平均(光化学オキシダント) ・日最高8時間値の年間99%値(光化学オキシダント令和8年度以降) ・日最高8時間値の年平均値(光化学オキシダント令和8年度以降)

別表 常時監視システム集計機能一覧

集計処理機能	帳票	環境基準適合状況	全項目	<p>(1)指定年度における、指定測定局・指定測定項目の年集計値を出力する。</p> <p>(2)項目単位で1局の年集計値を1行とし、指定局数分の列を出力する。</p> <p>(3)一般局と自排局は別紙にすること。</p> <p>(4)年度の期間指定を可能とする。</p> <p>(5)以下の年集計値を出力可能とする。(全項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有効測定日数 ・測定時間 ・年平均値 ・1時間値の最高値
		環境基準適合状況	二酸化いおう	<p>(1)1時間値が0.1ppmを超えた時間数と割合</p> <p>(2)1時間値の1日平均値が0.04ppmを超えた時間と割合</p> <p>(3)日平均値の2%除外値</p> <p>(4)日平均値が環境基準を超える日が2日以上連続したことの有無</p> <p>(5)環境基準の長期評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数</p> <p>(6)環境基準適合</p>
		環境基準適合状況	二酸化窒素	<p>(1)1時間値が0.2ppmを超えた時間数と割合</p> <p>(2)1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数と割合</p> <p>(3)日平均値が0.06ppmを超えた日数と割合</p> <p>(4)日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数と割合</p> <p>(5)日平均値の年間値の98%値</p> <p>(6)98%評価値による日平均値が0.06ppmを超えた日数</p> <p>(7)環境基準適合</p>
		環境基準適合状況	一酸化炭素	<p>短期的評価</p> <p>(1)1時間値の8時間平均値が20ppmを超えた回数と割合</p> <p>(2)1時間値の1日平均値が10ppmを超えた日数と割合</p> <p>(3)1時間値が30ppm以上となったことがある日数と割合</p> <p>長期的評価</p> <p>(1)日平均値の2%除外値</p> <p>(2)日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無</p> <p>(3)環境基準の長期評価における日平均値が10ppmを超えた日数</p> <p>(4)環境基準適合</p>
		環境基準適合状況	浮遊粒子状物質	<p>短期的評価</p> <p>(1)1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数と割合</p> <p>(2)1時間値の1日平均値が0.10mg/m3を超えた日数と割合</p> <p>長期的評価</p> <p>(1)日平均値の2%除外値</p> <p>(2)日平均値が0.10mg/m3を超えた日が2日以上連続したことの有無</p> <p>(3)環境基準の長期評価による日平均値が0.10mg/m3を超えた日数</p> <p>(4)環境基準適合</p>
		環境基準適合状況	光化学オキシダント (令和8年3月31日までのデータに適用)	<p>(1)昼間の1時間値の年平均値(昼間とは5時から20時までの時間)</p> <p>(2)昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数</p> <p>(3)昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数 (大気汚染防止法第23条1項に規定する緊急時の措置の基準)</p> <p>(4)昼間の1時間値の最高値</p> <p>(5)昼間の日最高1時間値の年平均値</p> <p>(6)日最高8時間値の年間99%値の3年移動平均</p>
		環境基準適合状況	光化学オキシダント (令和8年4月1日以降のデータに適用)	<p>(1)8時間値の最高値</p> <p>(2)日最高8時間値の年間99%値</p> <p>(3)日最高8時間値が0.07ppm以下の日数とその割合</p> <p>(4)日最高8時間値の年平均値</p> <p>(5)環境基準適合</p> <p>(6)1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数</p> <p>(7)1時間値の最高値</p> <p>(8)5時から20時までの日最高1時間値の年平均値</p>
		環境基準適合状況	微小粒子状物質	<p>短期的評価・長期的評価</p> <p>(1)日平均値が35μg/m3を超えた日数とその割合</p> <p>(2)日平均値の年間98%値</p> <p>(3)環境基準適合</p>
		環境基準適合状況	メタン・非メタン全炭化水素	<p>(1)6～9時における年平均値</p> <p>(2)6～9時の測定日数</p> <p>(3)6～9時の3時間平均値の最高値・最低値</p> <p>(4)6～9時の3時間平均値が0.2ppmCを超えた日数と割合</p> <p>(5)6～9時の3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数と割合</p>
		環境基準適合状況	風向風速・気象計	<p>(1)風向出現回数とその割合(16方位+CALM)</p> <p>(2)風速別出現回数</p> <p>(3)逆転層発生回数と割合</p>
		その他	その他	<p>(1)環境基準超過一覧</p>

別表 常時監視システム集計機能一覧

集計処理機能	帳票	時間別濃度測定結果	全項目	(1)指定年度における、指定測定局・指定測定項目の年平均値を出力する。 (2)項目単位で1局の年平均値を1列とし、指定局数分の行を出力する。 (3)一般局と自排局は別紙にすること。 (4)過去10年分を出力する。
集計処理機能	帳票	風向別濃度測定結果	全項目 (一酸化炭素、メタン・非メタン・全炭化水素を除く)	(1)指定年度における、指定測定局・指定測定項目の年平均値を出力する。 (2)項目単位で1局の年平均値を1列とし、指定局数分の行を出力する。 (3)一般局と自排局は別紙にすること。 (4)過去10年分を出力する。
集計処理機能	帳票	風速別濃度測定結果	全項目 (一酸化炭素、メタン・非メタン・全炭化水素を除く)	(1)指定年度における、指定測定局・指定測定項目の年平均値を出力する。 (2)項目単位で1局の年平均値を1列とし、指定局数分の行を出力する。 (3)一般局と自排局は別紙にすること。 (4)過去10年分を出力する。
集計処理機能	グラフ	経年変化グラフ (大気汚染状況の推移)	全項目	(1)全測定項目を折れ線グラフで一枚で表示できること。 (2)縦軸を濃度、横を年度とする。 (3)過去の年間値をすべて比較できること。 (4)項目ごとに、折線を変更し分かりやすくすること。
集計処理機能	グラフ	経年変化グラフ (年集計値)	全項目	(1)指定項目の年集計値の推移を折れ線グラフで出力する。 (2)縦軸を濃度、横を年度とする。 (3)年度の期間指定を可能とする。(最大：データが存在する分) (4)一般局と自排局も同じシートへ出力する。 (5)以下のグラフの出力可能とする。 ・年集計値(全項目) ・2%除外値(二酸化いおう、一酸化炭素、浮遊粒子状物質) ・98%値(二酸化窒素、微小粒子状物質) ・日最高8時間値の年間99%値の3年移動平均(光化学オキシダント) ・日最高8時間値の年間99%値(光化学オキシダント令和8年度以降) ・日最高8時間値の年平均値(光化学オキシダント令和8年度以降) ・6~9時平均値(メタン、非メタン、全炭化水素)
集計処理機能	グラフ	経年変化グラフ (月委別)	光化学オキシダント	(1)指定項目の1時間値の月集計値の推移を折れ線グラフで出力する。 (2)縦軸を濃度、横を年度とする。 (3)年度の期間指定を可能とする。 (4)測定局ごとの値を出力する。
集計処理機能	グラフ	経年変化グラフ (時間)	光化学オキシダント	(1)指定項目の1時間値の推移を折れ線グラフで出力する。 (2)縦軸を濃度、横を年度とする。 (3)年度の期間指定を可能とする。 (5)測定局ごとの値を出力する。

別表 常時監視システム表示機能一覧

メニュー	画面名称	概要
帳票	現在値時報	最新の1時間値を表形式で表示する。
	1分値報	選択した時間の1分値を表形式で表示する。 集計値として平均値・最高値・最低値を表示する。
	期間指定局別1分値報	選択した期間・測定局の1分値を表形式で表示する。
	期間指定項目別1分値報	選択した期間・測定項目の1分値を表形式で表示する。
	時報	選択した時間の1時間値を表形式で表示する。 集計値として平均値・最高値・最低値を表示する。
	監視点一覧	現在の警報状態を測定局、測定項目、警報名称で抽出し、一覧表形式で表示する。
	測定値一覧	現在のサンプリング値を一覧表形式で表示する。
	局別日報	選択した年月日・測定局の1時間値を表形式で表示する。 集計値として時間・合計・平均・最高・最低・超過を表示する。
	項目別日報	選択した年月日・測定項目の1時間値を表形式で表示する。 集計値として時間・合計・平均・最高・最低・超過を表示する。
	月報	選択した年月(最大3ヶ月)・測定局・測定項目の1時間値を表形式で表示する。 集計値として時間・合計・平均・最高・最低・標準偏差・カムを表示する。 項目ごとの月別集計値を表示する。令和8年4月1日以降のデータについては新基準の集計値を表示すること)
	警報履歴	年月日時分・測定局・測定項目・警報を指定し、指定警報履歴を表示する。
	基準値超過一覧	基準値超過一覧は、指定した濃度範囲のデータを抽出し一覧表形式で表示する。
	環境基準達成状況	選択した年度の、測定局毎の長期的評価、短期的評価、濃度指針を表示する。
グラフ	局別濃度推移グラフ(1分値)	選択した測定局・測定項目の1分値の推移を折れ線グラフ形式で表示する。
	局別濃度推移グラフ(1時間値)	選択した年月日時(最大2ヶ月)・測定局・測定項目の1時間値の推移を折れ線グラフ形式で表示する。 風向は、グラフ外に矢印で16方位を表示する。 風速は、矢印の長さで表示または、棒グラフにて表示を選択する。
	記録計型トレンドグラフ	縦軸に時間、横軸に濃度として、選択した測定局・測定項目の1分値の推移を折れ線グラフ形式で表示する。
	項目別濃度推移グラフ(1分値)	選択した測定局・測定項目の1分値の推移を折れ線グラフ形式で表示する帳票である。
	項目別濃度推移グラフ(1時間値)	選択した年月日時(最大2ヶ月)・測定局・測定項目の1時間値の推移を折れ線グラフ形式で表示する。 風向は、グラフ外に矢印で16方位を表示する。 風速は、矢印の長さで表示または、棒グラフにて表示を選択する。
	環境白書(帳票)	月間値年報
年間値年報		選択した年度・測定局・測定項目の年間測定結果を表形式で表示する。
年間値経年変化表		選択した年度(最大20年)・測定局・測定項目の年間集計値を表形式で表示する。
時間別濃度表		時刻毎の濃度年平均値を一覧表形式で表示する。
風向別濃度表		風向毎の濃度年平均値を一覧表形式で表示する。
風速別濃度表		風速毎の濃度年平均値を一覧表形式で表示する。
風向別出現回数と割合表		風向毎の出現回数とその割合を一覧表形式で表示する。
風速頻度表		選択した年月日(最大期間制限無し)・測定局の1時間値の風速ランクごとの頻度を表形式で表示する。 集計値として合計・割合・平均を表示する。
時間別逆転層発生回数		時間別の逆転層発生回数を一覧表形式で表示する。
月別逆転層発生回数とその割合		月別の逆転層発生回数と割合を一覧表形式で表示する。
気象月別測定結果		気象局の月別測定結果を一覧表形式で表示する。
基準値超過時間割合経年変化表		オキシダントの1時間値の環境基準値超過割合を表示する帳票である。
環境白書(グラフ)		時間別変化グラフ
	月別変化グラフ	縦軸に濃度、横軸に時間として、選択した測定局・測定項目の月集計の推移を折れ線グラフ形式で表示する帳票である。
	年度別変化グラフ	縦軸に濃度、横軸に時間として、選択した測定局・測定項目の年集計の推移を折れ線グラフ形式で表示する帳票である。
	項目別局区分経年変化グラフ	測定区分、測定項目毎に経年変化(年平均値)グラフを表示する。
	2次演算項目別濃度経年変化グラフ	測定局区分毎に2次演算項目の経年変化グラフ(年平均値)を表示する。
	基準値超過時間割合変化グラフ	1時間値の環境基準値超過割合の経年グラフを表示する。
環境白書(地図)	風向別濃度図	指定年度の風向別濃度図を市内地図上に表示する。
	風配図	指定期間の風配図を市内地図上に表示する。
	NOX濃度分布図	指定年度のNOX濃度を市内地図上に表示する。